書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

２０２５　　年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人　産学連携学会

１　事業の成果

ＮＰＯ法人産学連携学会は、引き続き産学連携学の確立及び産学連携自体の発展に向け、地域産学官連携活動の総合的支援に関する事業の遂行、我が国の学術や技術の発展の促進など、地域が特色ある活動を活発に行う、豊かで個性と活性に富んだ社会をつくりあげることに寄与する活動を行ってきた。

今期は、学術論文誌（第 21 巻第 2 号）（第 22 巻第 1 号）の発刊を行った。また、産学連携学会第 23 回大会を北海道函館市の函館アリーナ（サブアリーナ・多目的会議室・武道館）にて 2 日間に渡り開催した。昨年の愛媛大会は開催運営経費を見直すため、大学施設を利用しての開催であったが、函館大会においては、大学施設（北海道大学函館キャンパス）の利用は、開催運営経費の節約が期待できないことから、市内のコンベンション施設を利用しての開催となった。参加者は、学会参加者 263 名のほか、公開オーガナイズドセッションの参加者 140 名を含め、403 名の参加があり、例年以上の参加規模となった。研究発表件数は、一般講演 98 件、ポスター発表 13 件、オーガナイズドセッション 8 件が設定され、2 日間ともすべての会場で終日プログラムが行われ、活発な議論が交わされた。その他、シンポジウムや研究会の開催などを通し、産学連携学の発展及び普及、啓発活動において更なる成果を上げた。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【　6,412　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
実践としての産学連携に関する調査・研究事業（定款第 5 条第 1 項）並びに学問としての産学連携学の確立	産学連携に関する学問研究の成果および実践の成果等の情報を交換するため第22回大会を開催した。	2025 年 6 月 19 日、20 日	函館アリーナ	25 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	403 人	4,635
産学連携に関する学術誌、会誌等の刊行等による普及啓発事業(定款第 5 条第 4 項)	産学連携活動に関わる方々の情報交換と水準の向上に資するため、産学連携学会誌「産学連携学」第 21 巻第 2 号及び第 22 巻第 1 号を発刊した。	2025 年 6 月 30 日/2025 年 12 月 31 日発行	東京都千代田区	10 人	本学会員、大学・企業・省庁等の産学連携にかかわる方々	—	1,455
産学連携及びそれに携わる人材育成に係る研究会、講演会、研修会等の開催事業（定款第 5 条第 5 項）	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、「第 11 回東日本リエゾンカンファレンス」を開催した。	2025 年 7 月 4 日、5 日	岩手県八幡平市役所大ホール	8 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	27 人	—

産学連携及びそれに携わる人材育成に係る研究会、講演会、研修会等の開催事業（定款第 5 条第 5 項）	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、「第 12 回東日本リエゾンカンファレンス」を開催した。	2026 年 3 月 7 日	北見工業大学	8 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	15 人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、「共同事業シンポジウム」を地域活性学会東北支部とアジア市場経済学会との合同により開催した。	2025 年 12 月 6 日	東北大学片平さくらホール	10 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	24 人	53
	地方において産学連携活動に携わる人材への情報提供と研究の機会を拡大するため、「第 17 回研究・事例発表会」を開催した。	2025 年 12 月 11 日、12 日	岡山国際交流センター	10 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	44 人	186
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、ネットワーク会議「熊本大学の半導体に関する動き及び実験施設見学会」を開催した。	2026 年 3 月 5 日	熊本大学	5 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	10 人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材への情報提供と研究の機会を拡大するため、オーガナイズドセッション「“地域におけるスタートアップ、産学連携の定着とその支援のリアル～ウェルビーイングと地域愛～」を開催した。	2025 年 6 月 19 日	函館アリーナ	5 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	40 人	11
	地方において産学連携活動に携わる人材への情報提供と研究の機会を拡大するため、オーガナイズドセッション「知的財産権・知財専門員制度とビジネスコートどう捉えどう応援するか」を開催した。	2025 年 6 月 19 日	函館アリーナ	3 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	12 人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材への情報提供と研究の機会を拡大するため、オーガナイズドセッション「地域連携教育の課題と苦悩—連携疲れに陥らないために—part2」を開催した。	2025 年 6 月 19 日	函館アリーナ	5 人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	20 人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、「ESD の事例から考える企業を核とした大学と地域との連携」を開催した。	2025 年 5 月 15 日	オンライン	5 人	本学会員および産学連携に関心を	24 人	—

					有するすべての方々		
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、「企業が求める学生を育てるため」を開催した。	2025年10月30日	オンライン	5人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	10人	9
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、「大学生による地域連携教育・研究報告」を開催した。	2026年3月9日	オンライン	5人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	27人	—
	地方において産学連携活動に携わる人材育成を支援するため、韓国の学会と「第8回日韓ワークショップ」を開催した。	2025年11月20日、21日	伊香保温泉ホテル天坊	3人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	12人	—
	産学連携専門人財の育成のため、知的財産管理技能士検定3級対策セミナーを開催した。	2026年1月6日～28日の期間に全8回	オンライン	5人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	15	51
	産学連携に関する学問研究の成果および実践の成果等の情報を交換するため、農林水産省主催「アグリビジネス創出フェア2025」に参加した。	2025年11月27日	東京ビッグサイト	2人	本学会員および産学連携に関心を有するすべての方々	600名以上	12

（2）その他の事業　　（事業費の総費用【　　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）

書式第１３号（法第２８条関係）

事業報告用

2025 年度　活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人　産学連携学会

（単位：円）

科目	金額	小計・合計
【A】経常収益		
1 受取会費		4,606,400
入会金	158,000	
年会費	4,448,400	
2 受取寄附金		1,700,000
受取寄附金	1,700,000	
3 受取助成金等		312,837
雑収入	312,837	
4 事業収益		3,128,590
研究事業収益	2,613,500	
啓発事業収益	178,750	
講演・研修事業収益	336,340	
5 その他の収益		11,036
受取利息	11,036	
経常収益計		9,758,863
【B】経常費用		
1 事業費		
（1）人件費		370,833
謝金	95,394	
雑給	275,439	
（2）その他経費		6,186,348
消耗品費	305,998	
リース料	63,910	
旅費交通費	287,233	
通信費	64,650	
支払手数料	1,084,428	
会議費	283,050	
外注費	999,763	
印刷費	1,262,976	
会場費	631,670	
情報交換会費	1,202,670	
事業費計		6,557,181
2 管理費		
（1）人件費		0
（2）その他経費		3,536,845
消耗品費	3,051	
租税公課	1,100	
減価償却費	13,620	
通信費	304,020	
支払手数料	120,990	
外注費	3,094,064	
管理費計		3,536,845
経常費用計		10,094,026
当期経常増減額 【A】－【B】 ・・・①		-335,163
【C】経常外収益		
固定資産売却益		
過年度損益修正益		
経常外収益計		0
【D】経常外費用		
固定資産売却損		
災害損失		
過年度損益修正損		
経常外費用計		0
当期経常外増減額 【C】－【D】 ・・・②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ・・・③		-335,163
法人税、住民税及び事業税 ・・・④	[redacted]	
前期繰越正味財産額 ・・・⑤		4,707,304
次期繰越正味財産額 ③－④+⑤		4,372,141

書式第１５号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

2025 年度　貸借対照表

特定非営利活動法人　産学連携学会

（単位：円）

科目		金額	小計・合計
【A】	資　産　の　部		
1	流動資産		
	現金預金	4,887,302	
	未収金	169,000	
	仮払金	500,000	
流動資産合計　・・・①			5,556,302
2	固定資産		
	（１）有形固定資産		
	（２）無形固定資産		
	商標権	13,620	
	（３）投資その他の資産		
	差入元入金	140,000	
固定資産合計　・・・②			153,620
【A】資　産　合　計　①+②			5,709,922
【B－１】	負　債　の　部		
1	流動負債		
	未払金	1,289,781	
	前受金	48,000	
流動負債合計　・・・③			1,337,781
2	固定負債		
固定負債合計　・・・④			0
負　債　合　計　③+④			1,337,781
【B－２】	正　味　財　産　の　部		
	前期繰越正味財産額	4,707,304	
	当期正味財産増減額	-335,163	
正　味　財　産　合　計			4,372,141
【B】　負　債　及　び　正　味　財　産　合　計　【B－１】＋【B－２】			5,709,922

書式第１６号（法第２８条関係）

2025 年度　計算書類の注記

事　業　報　告　用

特定非営利活動法人　産学連携学会

1．　重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2017年12月12日一部改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づいて、無形固定資産は定額法で償却する。

(3) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

・　　引当金

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

(5) 消費税等の会計処理

2．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	研究事業	啓発事業	講演事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益							
1．受取会費	0	0	0		0	4,606,400	4,606,400
2．受取寄附金	1,700,000	0	0		1,700,000	0	1,700,000
3．受取助成金等	312,837	0	0		312,837	0	312,837
4．事業収益	2,613,500	178,750	336,340		3,128,590	0	3,128,590
5．その他収益	128	0	608		736	10,300	11,036
経常収益計	4,626,465	178,750	336,948		5,142,163	4,616,700	9,758,863
Ⅱ　経常費用							
(1) 人件費							
謝金	43,120	0	52,274		95,394	0	95,394
雑給	275,439	0	0		275,439	0	275,439
人件費計	318,559	0	52,274		370,833	0	370,833
(2) その他経費							
消耗品費	305,998	0	0		305,998	3,051	309,049
リース料	56,320	0	7,590		63,910	0	63,910
租税公課	0	0	0		0	1,100	1,100
減価償却費	0	0	0		0	13,620	13,620
旅費交通費	287,233	0	0		287,233	0	287,233
通信費	26,140	0	38,510		64,650	304,020	368,670
支払手数料	600,888	476,520	7,020		1,084,428	120,990	1,205,418
会議費	283,050	0	0		283,050	0	283,050
外注費	999,763	0	0		999,763	3,094,064	4,093,827
印刷費	193,600	1,040,336	29,040		1,262,976	0	1,262,976
会場費	511,160	0	120,510		631,670	0	631,670
情報交換会費	1,052,340	0	150,330		1,202,670	0	1,202,670
その他経費計	4,316,492	1,516,856	353,000		6,186,348	3,536,845	9,723,193
経常費用計	4,635,051	1,516,856	405,274		6,557,181	3,536,845	##########
当期経常増減額	-8,586	-1,338,106	-68,326		-1,415,018	1,079,855	-335,163

3．　施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

（単位：円）

内容	金額	算定方法

4．　使途等が制約された寄附金等の内訳
使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は　　円ですが、そのうち　　円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は　　円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

5．　固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
無形固定資産						
商標権	136,200			136,200	122,580	13,620
差入元入金	140,000			140,000	140,000	140,000
合計						

6．　借入金の増減内訳

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7．　役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
（活動計算書）			
活動計算書計			
（貸借対照表）			
貸借対照表計			

8．　その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・　事業費と管理費の按分方法

・　その他の事業に係る資産の状況

書式第１７号（法第２８条関係）

事業報告用

2025 年度　財産目録

特定非営利活動法人　産学連携学会

（単位：円）

科目	金額	小計	合計
【A】資産の部			
1　流動資産			
現金預金			
現金	447,672		
三菱UFJ銀行	4,325,570		
ゆうちょ銀行	114,060		
		4,887,302	
未収金			
管理部門未収金	169,000		
		169,000	
棚卸資産			
研究事業仮払金	500,000		
		500,000	
流動資産合計　・・・①			5,556,302
2　固定資産			
（1）有形固定資産			
（2）無形固定資産			
商標権	13,620		
差入元入金	140,000		
		153,620	
（3）投資その他の資産			
固定資産合計　・・・②			153,620
【A】資産合計　①+②			5,709,922
【B－1】負債の部			
1　流動負債			
未払金			
1月から3月分 外注費（学会運営費）、Zoom使用料立替分	776,816		
学会誌Vol22,No1 制作費	469,700		
2,3月分 会計ソフト使用料	3,665		
3月分 電子書籍システム使用料	39,600		
		1,289,781	
前受金			
次年度年会費	48,000		
		48,000	
流動負債合計　・・・③			1,337,781
2　固定負債			
固定負債合計　・・・④			0
【B－1】負債合計　③+④			1,337,781
【B－2】正味財産合計　【A】－【B－1】			4,372,141

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

2025年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人　産学連携学会

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	(理事)・監事	ｵﾉ ﾋﾛﾕｷ 小野　浩幸		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
2	(理事)・監事	ｲﾄｳ ｼﾝｲﾁ 伊藤　慎一		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
3	(理事)・監事	ｽｶﾞ ﾏｷｺ 菅　万希子		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
4	(理事)・監事	ﾅｶﾞﾄﾐ ﾀｲﾁ 永冨　太一		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
5	(理事)・監事	ｱｷﾏﾙ ｸﾆﾋﾛ 秋丸　國廣		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
6	(理事)・監事	ｺﾞﾄｳ ｶｵﾘ 後藤 香緒里 （通称：飯田香緒里）		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
7	(理事) 監事	ｲｼﾂﾞｶ ｻﾄｼ 石塚　悟史		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
8	(理事)・監事	ｳﾁｼﾞﾏ ﾌﾐｺ 内島　典子		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
9	(理事)・監事	ｵｶﾞﾀ ﾄﾓﾅﾘ 緒方　智成		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

10	(理事)・監事	ｷﾀﾑﾗ ﾄｼﾋﾛ 北村 寿宏	[redacted]	2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
11	(理事)・監事	ｷﾑﾗ ﾅｵﾋﾄ 木村 尚仁		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
12	(理事)・監事	ｷﾞﾎﾞ ﾕﾘｺ 宜保 友理子		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
13	(理事)・監事	ﾄﾉｵｶ ﾕｳｷ 殿岡 裕樹		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
14	(理事)・監事	ﾅｶﾀﾞ ﾔｽｺ 中田 泰子		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
15	(理事)・監事	ﾊﾞﾊﾞ ﾀﾞｲｽｹ 馬場 大輔		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
16	(理事)・監事	ﾊﾞﾝﾊﾞ ﾄﾓﾖｼ 馬場 智巌		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
17	(理事)・監事	ﾌｸﾀﾞ ｻﾄﾙ 福田 覚		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
18	(理事)・監事	ﾖｼﾓﾁ ﾀｹｼ 吉用 武史		2025年 4月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
19	(理事)・監事	ﾅｰﾔ ﾗｰﾀﾞｷﾘｼｬﾅﾝ Nair Radhakrishnan		2025年 4月 1日 ～ 2025年 6月30日	報酬なし
20	(理事)・監事	ﾏﾂﾓﾄ ﾀｹｼ 松本 毅		2025年 4月 1日 ～ 2025年 6月30日	報酬なし
21	(理事)・監事	ﾔﾏｼﾀ ｱﾂﾔ 山下 篤也		2025年 4月 1日 ～ 2025年 6月30日	報酬なし
22	理事・(監事)	ﾊﾔｼ ｾｲｺ 林 聖子		2025年 4月 1日 ～ 2025年 6月30日	報酬なし
23	理事・(監事)	ｷﾑﾗ ﾏｻｶｽﾞ 木村 雅和		2025年 4月 1日 ～ 2025年 6月30日	報酬なし
24	(理事)・監事	ｷﾑﾗ ﾏｻｶｽﾞ 木村 雅和		2025年 7月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

25	理事・監事	ｶﾜﾅ　ﾏｻﾀｶ 川名　優孝	[redacted]	2025年 4月 1日 ～ 2025年 6月30日	報酬なし
26	理事・監事	ｶﾜﾅ　ﾏｻﾀｶ 川名　優孝		2025年 7月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
27	理事・監事	ﾔﾉ　ﾀｸﾏ 矢野　卓真		2025年 4月 1日 ～ 2025年 6月30日	報酬なし
28	理事・監事	ﾔﾉ　ﾀｸﾏ 矢野　卓真		2025年 7月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
29	理事・監事	ｲﾄｳ　ﾏｻﾐ 伊藤　正実		2025年 7月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
30	理事・監事	ｳﾁﾔﾏ　ﾋﾛｷ 内山　浩幹		2025年 7月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
31	理事・監事	ｵﾀﾞｹ　ﾉﾌﾞﾀｶ 小竹　暢隆		2025年 7月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
32	理事・監事	ｽｷﾞｵｶ　ﾋﾃﾞﾉﾘ 杉岡　秀紀		2025年 7月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし
33	理事・監事	ﾆｼﾔﾏ　ｴｲｻｸ 西山　英作		2025年 7月 1日 ～ 2026年 3月31日	報酬なし

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人　産学連携学会

	氏　　名	[redacted]
1	小野　浩幸	
2	伊藤　慎一	
3	菅　万希子	
4	永冨　太一	
5	秋丸　國廣	
6	後藤 香緒里 （通称：飯田香緒里）	
7	石塚　悟史	
8	内島　典子	
9	緒方　智成	
10	北村 寿宏	
11	木村　尚仁	
12	宜保　友理子	